

別紙2 参考様式

現在の人・農地プランの区域の全部又は一部の区域であって既に実質化していると判断する地区

対象地区名	範囲	区域内農地面積(ha)	近い将来の農地の受け手①		近い将来の農地の出し手②		①及び②の面積合計(ha)	備考
			中心経営体数	現状の経営面積合計(ha)	農業者数	貸付等予定面積合計(ha)		
直地区	天神町・大島田・中島田・中町・杉ノ木・本江寺・熊谷第1・熊谷第2	84.85	4	45.36			45.36	
飯塚地区	飯塚東・飯塚西	46.93	11	24.96			24.96	
中地区	中	26.34	2	16.38			16.38	
広栗地区	広栗	31.03	1	25.8			25.8	
出田・飯田地区	飯田町・杉田谷内・脇田谷内・山岸・上川辺・下川辺	64.79	15	34.41			34.41	
経念地区	経念	29.01	1	19.52			19.52	
中田地区	中田	20.86	10	11.95			11.95	
延武地区	延武	21.56	4	11.66			11.66	
岡田地区	岡田	16.92	8	12.28			12.28	
古蔵地区	古蔵	19.08	4	10.23			10.23	
岩坂地区	岩坂	40.3	9	25.38			25.38	
向地区	向	20.49	2	12.24			12.24	

注1:1集落1農場を実現しているような区域においては、区域の受け手の事業が将来にわたって安定的に継続される見込みを後継者の確保状況等により確認し、確認した旨を「備考」欄に記載します。

注2:「範囲」を集落名等により特定できない場合には、地図等を用いて特定することができます。

注3:「近い将来の農地の受け手」の「現状の経営面積合計(ha)」には、対象地区内における中心経営体の現状の経営面積の合計を記載してください。